

みんなの力で

子どもたちに笑顔を！

～学校統廃合に抗って！～



10 年ほど前から、全国で公立学校の統廃合が進められています。香川県でも同じです。その根幹にあるのが、文部科学省の出した「学校編成基準」なるものです。

それは、「小中学校は、12 学級から 18 学級が望ましい」また「通学距離は、小学校は 4 km。中学校は 6 km が望ましい」という経験的なものです。そして、「小規模校は経費が割高になって非効率だから、統廃合して、学校経費を合理化する」さらに、「国の定めた統合基準に添って学校を統合するなら、設備整備の補助金を出す」というものです。

ここに、講師の小野健一さんがおられます。小野さんは、笠田高校が統廃合されそうな時、「残せ！」と主張され、現在の笠田高校が存続していると聞いています。

豊中町では、五つの小学校を廃して、一つの小学校になります。今、新しい学校が建設途中です。学校が無くなった跡地や地域は、これからどうなっていくのでしょうか。また、三豊市が進めようとしている小中学校の統廃合はどうなっていくのでしょうか。今回の講演会を契機にみんなで見守っていきましょう。参加をお待ちしています。

日 時 11 月 29 日（土）13 時 30 分から

13:30 開会行事 13:40 三豊市の統廃合の現状と活動の経緯
13:50 小野 健一 先生の講演と質疑 15:15 閉会行事

場 所 三野町生涯学習センター2F

（旧三野町庁舎）住所 三豊市三野町下高瀬 568-1 TEL 0875-73-3204

講 師 小野 健一 先生 略歴 昭和 14 年生まれ。東京教育大卒。

観商・笠田高・農経高・飯山高の教員・多水高・農経高校長を経て、高瀬町教育長。
現在は、農業を楽しんでいる。

主催 三豊・観音寺の教育をよくする会
地域の学校を守る有志の会